

青森県海区だより

(発行 2007年11月30日 第20号)

〒030-8570 青森市長1 1 1
青森県海区漁業調整委員会事務局
TEL 017-734-9851
FAX 017-734-8166
e-mail Kaiku@pref.aomori.lg.jp
HP http://www.pref.aomori.lg.jp/kaiku/



活彩あおもり

『第27回全国豊かな海づくり大会』 滋賀県大津市琵琶湖で開催

全国豊かな海づくり大会は、水産資源の維持培養と海の環境保全に対する国民の意識の高揚を図るとともに、水産業に対する認識を深めるための国民的行事として行い、水産業の振興に資するため、昭和56年度から実施されています。

今年は、「この湖(うみ)を守る約束 未来のために」を大会テーマとして、天皇・皇后両陛下をお迎えして11月11日に滋賀県大津市びわ湖ホールで開催されました。内水面では、初めての開催となります。

式典では、大会会長である衆議議員議長、滋賀県知事の挨拶、大津市長の歓迎のことば、天皇陛下のおことばがあり、表彰式に移りました。その後、漁業後継者夫妻による誓いのことば、豊かな海づくり大会推進委員会会長の大会決議があり、次期開催地(新潟県)に大会旗の引継ぎが行われました。

式典の後、放流・湖上歓迎行事に移りニゴロブナ、ホンモロコ、ワタカ、アユを琵琶湖に放流しました。その後、湖上歓迎行事がありました。

青森県からは、東部海区漁業調整委員会川口会長、西部海区漁業調整委員会西崎会長代理、内水面漁場管理委員会沼邊会長と事務局から尾坂局長が参加しました。



豊かな海づくり大会式典行事



天皇陛下のおことば



琵琶湖への稚魚放流

滋賀県嘉田知事は、「漁業を守ることが琵琶湖を守ることにつながる。海(湖)の恵みに感謝したい。」と挨拶。

天皇陛下のおことばの中で、外来魚やカワウの異常繁殖などで琵琶湖の漁獲量が激減していることに触れた後に、ブルーギルについて「当初、食用としての期待が大きき、養殖が開始されましたが、このような結果になったことに心を痛めております。」と述べられました。

また、「長い時を経て琵琶湖に適応して生息している生き物は、皆かけがえのない存在です。」「この大会が河川、湖沼の生物を愛する心を培い、皆で豊かな湖(うみ)づくりに励む契機となることを願い、大会に寄せる言葉とします。」と述べられました。

平成19年度全国内水面漁場管理委員会連合会 東日本ブロック会議開催

開催月日：平成19年11月8、9日

開催場所：宮城県仙台市

出席者：内水面漁場管理委員会：沼邊会長、丹藤委員、日景委員
海区事務局：横岡次長

議事：(1)平成20年度提案項目について
(2)全国内水面漁場管理委員会連合会組織運営のあり方について

第17期第8回青森県内水面漁場管理委員会

開催日時：平成19年11月27日

開催場所：青森市

出席者：委員8名、水産振興課4名、内水研1名、鯨ヶ沢水産事務所1名、事務局4名

議案第1号 青森県内水面漁場管理委員会に係る行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規程について

議案第2号 遊漁規則の変更の認可について(内共3号に係る件)

議案第3号 遊漁規則の変更の認可について(内共5号に係る件)

平成19年度青森県内水面漁場管理委員会協議会

開催日時：平成19年11月27日

開催場所：青森市

出席者：委員8名、水産振興課4名、内水研1名、鯨ヶ沢水産事務所1名、事務局4名

協議事項：漁業権一斉切替に係る免許内容等の事前協議について
青森県内水面漁業調整規則の一部改正の概要について

青森県内水面漁場管理委員会第2回増殖計画策定検討部会

開催日時：平成19年11月27日

開催場所：青森市

出席者：委員3名、水産振興課2名、内水研1名、事務局3名

協議事項：平成19年度増殖示達実施量と平成20年度増殖計画について

第18期青森県西部海区漁業調整委員会協議会

開催日時：平成19年11月28日

開催場所：青森市

出席者：委員10名、水産振興課5名、鯨ヶ沢、むつ水産事務所2名、事務局4名

協議事項：漁業権一斉切替に係る免許内容等の事前協議について

西部海区漁業調整委員会指示第5号に係る委員会指示違反について

第18期第21回青森県西部海区漁業調整委員会

開催日時：平成19年11月28日

開催場所：青森市

出席者：委員10名、水産振興課5名、鯨ヶ沢、むつ水産事務所2名、事務局4名

議案第1号 青森県内水面漁場管理委員会に係る行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規程について

議案第2号 青森県の海洋生物資源の保存及び管理に関する計画(案)について

議案第3号 西部海区漁業調整委員会指示第5号に係る委員会指示違反について

報告事項 全漁調連日本海ブロック会議の概要について

第18期青森県東部海区漁業調整委員会協議会

開催日時：平成19年11月29日

開催場所：青森市

出席者：委員11名、水産振興課4名、むつ水産事務所1名、八戸水産事務所2名、事務局4名

協議事項：漁業権一斉切替に係る免許内容等の事前協議について

東部海区漁業調整委員会指示第4号に係る委員会指示違反について

第18期第19回青森県東部海区漁業調整委員会

開催日時：平成19年11月29日

開催場所：青森市

出席者：委員11名、水産振興課6名、むつ水産事務所1名、八戸水産事務所2名、事務局4名

議案第1号 青森県海区漁業調整委員会に係る行政手続等における情報通信の技術の利用に関する規程について

議案第2号 青森県の海洋生物資源の保存及び管理に関する計画(案)について

議案第3号 東部海区漁業調整委員会指示第4号に係る委員会指示違反について

報告事項 全漁調連東日本ブロック会議の概要について

大型クラゲ情報

11月13日大型クラゲ出現・予報情報第3報(11月13日現在)が(独)水産総合研究センターからプレスリリースされました。この中に、今後の見通しが掲載されていますので紹介します。

対馬海峡への流入は、ほぼ終了。

濃密群は、秋田県沿岸域、富山湾、佐渡方面を移動。

引き続き隠岐の沖合の濃密群の一部は、若狭湾等に流入。

日本海沿岸では、場所により年内は断続的に大量出現の可能性。

11月26日現在の青森県周辺では、1網当たり最大、日本海で4000個体、津軽海峡で225個体、太平洋で6000個体となっています。

このことから、12月に入ってから、海域によっては、断続的に濃密な出現があると思われます。